

## 第62回徳島県高等学校総合体育大会バドミントン要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県バドミントン協会  
**後援** 徳島新聞社  
**主管** 徳島県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 1 期日** 令和4年5月28日(土) 6月3日(金) 4日(土) 5日(日) 6日(月)
- 2 会場** (1) 競技日程
- |          |            |       |
|----------|------------|-------|
| 5月28日(土) | 団体戦        | 10:00 |
| 6月3日(金)  | 個人戦(D)・(S) | 9:30  |
| 6月4日(土)  | 個人戦(D)・(S) | 9:30  |
| 6月5日(日)  | 個人戦(S)     | 9:30  |
| 6日(月)    | 個人戦(S)     | 9:30  |
- (2) 競技会場 日本フネン市民プラザ とくぎんトモニアリーナ
- 3 競技規則** 令和4年度(公財)日本バドミントン競技規則による。
- 4 競技方法** (1) 学校対抗(トーナメント方式)。試合は2複3単で行い、複、複、単、単、単の順で実施する。ただし、第1単は複を兼ねることはできない。  
(2) 個人戦(トーナメント方式)。3位決定戦を実施する。また、2位決定戦を行う場合がある。
- 5 引率・監督** (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。  
(2) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とする。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明書(コピー可)を総体申込用紙に添付することを条件とする。
- 6 参加資格** (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。  
(2) 令和4年度日本バドミントン協会に登録している者。  
(3) ア 平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技、3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。  
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。  
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(6) 転校後6カ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでは無い。  
(7) 学校教育法第1条に定める高等学校(中等教育学校後期課程を含む)以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。  
(8) 学校長が出場を承認した者。  
(9) 上記以外は全国高校総体、四国高校選手権大会要項に準ずる。  
【大会参加資格の別途に定める規定】  
1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、徳島県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。  
2 以下の条件を具備すること。  
(1) 大会参加資格を認める条件

- ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある学校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

**7 編 成** (1) 団体チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以内とする。(また、5名を欠いた場合チームとして認めない。)

- (2) 団体戦・個人戦とも監督・コーチは校長が認める指導者とし、5の(2)を条件とする。
- (3) 個人複の編成は男女共同一校の選手による。(統廃合の対象となる学校は除く。)

**8 使用シャトル** (1) 令和4年度(公財)日本バドミントン協会検定合格水鳥シャトル

- (2) 使用球は各校で準備すること。

**9 表 彰** (1) 団体優勝校には賞状、優勝旗、メダルを、2位・3位校には賞状を授与する。

- (2) 個人優勝者には賞状、メダルを、2位・3位には賞状を授与する。

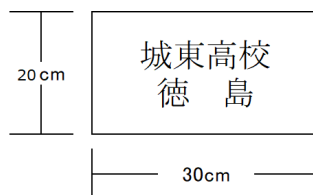
**10 申込方法** (1) 申込は所定の用紙に記入し1部作成のうえ下記宛申込みこと。併せて参加申込書をメールに添付して申し込むこと。全校加盟していない学校は、参加生徒1名につき1,300円(登録金800円と高体連部員負担金500円)を徳島県高体連事務局に納入すること。

- (2) 申込期日 令和4年5月2日(月)必着

- (3) 申込場所 〒774-0011 阿南市領家町走寄102番2  
富岡東高等学校 埴淵 充普 宛  
TEL 0884-22-2120  
FAX 0884-23-5244  
Mail hanibuchi\_teruyoshi\_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

**11 組合せ抽選** 令和4年5月7日(金)午後 鳴門渦潮高校 渦潮ホールにおいて各校代表理事のもとに行う。

**12 連絡事項** (1) 競技時の服装は日本バドミントン協会用具委員会の基準による。  
(2) 上衣の背面中央部に必ず校名及び県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。[上段:学校名(やや大きく),下段:県名]ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cmの大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒又は濃紺とする。)



- (3) 大会開催中における新型コロナウイルス感染対策については、(公財)日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」に則り行う。